

王爺と
エコライフ

小琉球

小琉球風景区ガイド

海上明珠

台湾の西南海域に浮かぶ、面積6.8平方キロの小琉球。台湾で唯一のサンゴ礁でできた島です。一年中東北季節風の影響を受けることはありません。航行時間は約29分。青いサンゴ礁が皆さんを待っています！

観光スポット

美人洞

大きなサンゴ礁によってできた自然景観で、海に面して奇岩が列をなしています。洞窟の外には紺碧の海が見渡す限り広がっています。ここに身を預けて、静かに響き渡る波の音を耳にしながらかげ岩を眺めましょう。心身ともにリラックスできるはず。主な見どころは、曲徑探幽や天外天、編蝠洞、情人坪、仙人洞、仙人泉、悠然園、迷入陣、一線天、榕岩谷、寧靜谷、望海亭、美人洞など十三ヶ所あります。どの場所もそれぞれに特色があり、じっくりと回る価値があります。



美人洞 黄麗瑤撮影



美人洞 黄麗瑤撮影

小琉球ビジターセンター

さまざまな建築要素を取り入れた建物で、ヨーロッパ風の尖った屋根や柱、回廊などがデザインされています。外観は小琉球の他の建物とは一線を画しています。高台にあるため、白砂観光港を一望でき、何にも眺める美しです。

● 観光案内



小琉球ビジターセンター 高麗石撮影

山猪溝

山猪溝は断崖にできた大きな溝で、高さ数メートルにも達します。島で最も完全形で原始林が残されているエリアです。また、高位サンゴ礁石灰岩植物群の代表的な原生地域でもあります。道沿いにはサンゴ礁に絡まったアコウガやジュマルなどの気根が壮観な眺めをなしています。まるで熱帯雨林のようです。



山猪溝 李思穎撮影



大きなサンゴ礁

白灯台

日本統治時代の1929年に建てられ、当時は「勸業白灯台」と同じく国際的な灯台として知られていました。台湾海峡を行き来する船舶の指標であり、また、地元漁民たちの道標となっていました。



白灯台



琉球嶼燈塔

烏鬼洞

島の西部に位置し、多数の石灰岩洞窟で知られます。サンゴ礁岩石が迷宮のように入り組んでおり、入口には樹齢百年のガジュマルの老木が聳立っています。岩に絡まった根や宙に浮く岩、常緑樹が独特な景観を演出しています。

S スポットは入場料制



烏鬼洞入り口 高麗石撮影

厚石裙礁

島東南部の沿岸一帯にあり、大福漁港と海子口の間に位置します。斜面にはサンゴ礁が広がっており、頂上にガジュマルが生えています。遠くからは本物のインディアンの頭のように見えることから「紅番石(インディアン石)」とも呼ばれています。下へ降りると、麒麟(オウム)石や飛山虎(虎)石が見え、観音石など、さまざまな形をした岩石が見られます。自然が織りなす造形美に驚かされるはずです。



紅番石 黄麗瑤撮影

花瓶石

海水の浸食により、上部が大きく、下部が小さくなるサンゴ岩です。岩の上にはタインオウコウギヤフウセンアサガオなどがたくさん生えています。まるで花瓶に草花が生けられているかのように見えることから名前が付けられました。海も通き通っており、最高の撮影ポイントです。



花瓶石

人気写真スポット

中澳ビーチ

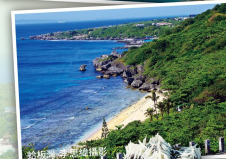
ここは白いサンゴ礁と貝殻の細いウズでできた砂浜です。シュノーケリングや水遊びなど、さまざまなマリンスポーツを楽しめます。また、三年に一度の「迎王平安祭典」の際には、ここで船を水に入れる儀式と船を焼く儀式が行われます。



中澳ビーチ 李思穎撮影

蛤板湾

蛤板湾ビーチはまたの名を「ベニビーチ」と言います。きれいな白色の貝殻砂でできたビーチは長さが100メートルあります。きれいに顔を描いた海岸線を風に吹かれながら歩きましょう。夕日を眺めるのに最適なスポットです。



蛤板湾ビーチ 高麗石撮影

碧雲寺&竹林生態池

碧雲寺は島全体における信仰の中心となっています。1736年に建立され、主にお釈迦菩薩を祀っています。村人たちは結婚式の日取りなど、生活における雑事もすべて、ここに來て観音菩薩にお伺いを立てます。碧雲寺の前には木造の棧橋が延びており、竹林や自然湿地の間を散策できます。木漏れ日が差し込む中、清々しい気持ちになれるはずです。夜になるとライトが点きはじめ、蛙の鳴き声を聞きながら優雅な雰囲気を楽しむことができます。



竹林生態池 高麗石撮影

自然生態

動物

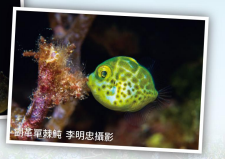
小琉球のサンゴ資源は非常に豊かで、若くサンゴの種類だけでも200種あまりあります。雨が上がった夏の夜には、岩の裏にイソノガイが縦横無尽に動く回遊姿が見られます。浅瀬の岩陰にはナガウコとウツクモヒトデが隠れており、これらはもともと優美な陸産動物です。また、小琉球はアオウミガメの生息地にも非常に豊かです。美人洞の望海亭を訪れると、アオウミガメの姿を見られるかもしれません！



海亀明星 刀用 蘇港撮影



呂氏多彩海綿類 李明忠撮影



龍蝦軍群 李明忠撮影

植物

小琉球はサンゴ礁の地質に属しているため、全島に生育する植物はすべて風や雨、干ばつに強い特性を持っています。中でも、ガジュマルは根の生長が活発で、サンゴ礁の岩壁を突き破ることができ、生命力旺盛で、島のあちこちで目撃されます。樹皮はビニールにはグンバイヒルガオ、ナタマメ、ネコシタなどが見られ、キャンエリアにはタイワンクワフシ、ミヤコシメバアカザ、インマツなどが見られます。



観光案内問い合わせ先

- 小琉球ビジターセンター 08-8614615
- 琉球駐在所 08-8612231
- 琉球郷保健所 08-8612513
- 琉球郷公所 08-8612501

注意

- 多摩坪や蛤板湾、杉欄(モテリア)内へ入場できる客の人数は300人までです。行楽客の方は許可証を取得し、解説ガイドの方に案内してもらう必要があります。規定の見学動線内で活動するようにしてください。漁堤、中澳砂浜の産卵は保護エリアとなっています。許可なく動物に触れることは禁止されています。
- アオウミガメを守るために、毎年の5/1から10/31までの約2000から夏期5000まで、潮間帯では夜間管制が実施されます。
- 一泊二日の日程で回ることをおすすめします。ツアー内容は各民宿などにお問い合わせください。天候の条件によってはシュノーケリングや空艇観察、ネイチャーツアーなどを体験できます。浅瀬で生体観察をしたい方は、必ず訓練を受けた専門ガイドに案内してもらってください。
- 当地の自然文化を尊重しましょう。花火を上げたり、夜間に大声で騒いだりするのやめましょう。
- 二酸化炭素を削減し、環境を保護するため、電動バイクまたは自転車を利用することをおすすめします。

大鵬湾国家風景区管理处 広告
住所：屏東県東港鎮大鵬里大潭路 169号
電話：08-8338100

小琉球ビジターセンター
住所：屏東県琉球郷長旗路20-1号
電話：08-8614615
電子摺頁

おすすめグルメ

太平洋の黒潮が交わる海域に位置し、台湾唯一の漁場です。カジキやマグロ、白魚、シイタケ、ヒラメなどが獲れます。新鮮な魚介類やサンゴ礁などのほか、加工された干し魚や干しいか、魚でんぶなども忘れずに味わってください。そのほか小琉球の特色あるグルメは以下にご紹介します。

長いソーセージ

小琉球では軟骨や節を取り除いた肉の筋で、長いソーセージを作ります。これをお供え物にする風習があります。形が長いので「長寿」を意味するからです。「筋と肉の筋は取るけれど、ソーセージを長く分けたい」といって、小琉球ソーセージの最大の特長です！



中華かりんとう

小琉球で一番人気のお土産と言えば「かりんとう」です！一般的なかりんとうとは違ってゴツゴツとした形をしています。小琉球のは異なります。細長くおしぼり、サクサクとした食感を楽しめず。皮ではそれぞれ家庭で祖母から孫まで家族全員が一緒に作りながら、夜になって食べる風習があります。地元の人たちのまごころをもっと手付けお菓子です。

琉球糰子、ネギ揚げパン

琉球糰子は琉球ライス(スプーンライス)にはかぼちゃとタロイモの二種類があり、しっかりと食感を感じられます。ネギ揚げパンは一般的な揚げパンよりも太く、ゆっくゆっくとネギの香りとモチモチした食感を楽しめます。

魷魚小封肉(スルメイカと角煮料理)

一般的な角煮とは異なり、小琉球ではスルメイカと一緒に煮込みます。これにより肉の旨みと引き込まれます。甘くしっとりとした味が口全体に広がります。

蜂蜜(蜂の巣風エビ揚げ)

エビを丸ごと一匹、衣をつけて油で揚げたものです。油から揚げる前にアヒルの湯き汁をザルでこしながら絡め入れ、と、きれいな蜂蜜の風味になります。このため「琉球エビ」とも呼ばれます。

